

■地域の小学5年生が「砂防事業」について学習

(今年は、体験学習の一環として「地域の防災」について学びを深めました)

仙北市の生保内小学校の5年生が砂防事業について学習

- ・八幡平山系の砂防事業は、平成2年度から国直轄砂防事業として土砂災害対策を行っています。
- ・今年は「新型コロナウイルス感染防止対策」の関係から“体験学習”の一環として実施されました。

◇ 開催日：令和2年7月17日（金）

◇ 参加者：生保内小学校の5年生
児童計34名+引率3名が参加

◇ 主催：湯沢河川国道事務所

◇ 内容等：アルパこまくさ内の秋田駒ヶ岳火山砂防センターを見学
生保内川遊砂地（大暗渠砂防堰堤）を見学
小先達川第1砂防堰堤(サボー・カルチャーパーク)を見学



▲サボー・カルチャーパーク

▼“体験学習”で秋田駒ヶ岳山系砂防事業等を見学したときの状況



▲秋田駒ヶ岳火山砂防事業の概要について説明



▲ビデオによる砂防事業についての学習



▲模型を使ってメカニズムの学習



▲生保内川遊砂地（大暗渠砂防堰堤）を見学